

おおたけ

TAKE CITY

市議会だより

2014
(平成26年)

5

No.177



大竹中学校入学式にて

- ◆第1回定例会 2ページ
- ◆陳情／請願・審議結果表 9ページ
- ◆先進地事例調査研究 14ページ
- ◆スマイルインタビュー・あとがき 16ページ

- ◆予算特別委員会 4ページ
- ◆一般質問及び総括質疑 10ページ
- ◆議会日誌 15ページ

総務文教委員会

主な審査内容

●大竹市マロンの里の指定管理者の指定について

大竹市マロンの里設置及び管理条例の規定に基づき、大竹市マロンの里の管理を行わせる指定管理者を指定しようとするもの。

Q 指定管理者を1年ごとに指定しているが、3～5年の長期計画を立ててもらった上で複数年指定することは検討していないのかを問う。

A 支店があり地元住民とのつながりのある佐伯中央農業協同組合に指定管理をお願いしている。市としては複数年契約を希望するところだが、年度ごとに運営状況を見直したいとの意向により単年度契約にしている。先方の協力によって成り立っている部分が多いので、状況を見ながら公募・複数年契約を検討していきたい。

●平成25年度大竹市一般会計
補正予算(第4号)

歳入歳出にそれぞれ1億

3,551万円を増額するもの。

主な歳出は

・病児・病後児保育

施設整備補助金

973万5千円

・生活保護法に基づく

各種扶助費

2,188万8千円

・学校維持管理及び

運営に要する経費

▲3,016万2千円

など

Q 病児・病後児保育事業について、利用者数の変動に伴う委託料の増減はあるのか。

A また、当日の申込みやキャンセルができることは、子どもを預ける側からすると大切なことと考えるが、このような仕組みを検討していただけないのかを問う。

A 委託料については、利用者が極端に多くなるような状況になれば、契約事項をその都度見直すことを考えている。

また、利用申込みは、原則前日の18時までに広島西医療センターにしていたくようになるが、1日3名の定員に空きがあれば、当日でも受け入れることにしている。



広島西医療センター
病児・病後児保育室「にっしーくんハウス」開所式(H26.4.7)

Q 玖波小学校施設整備基本構想については、職員が自前で作成するので、委託料を減額するとの説明があった。校舎の基本設計・実施設計において、地域の声や保護者の意見はどのように活かされていくのか。意見交換会、ワークショップの実施など今後の対応について問う。

A 来年度からの基本設計・実施設計に向け、教育委員会では基本構想を策定中である。現在、児童や保護者に対するアンケートを実施しているところであるが、この後、教職員の意見も取り入れながら今年度中に完成させたい。

来年度の初めには、保護者や地域との意見交換会を実施し、策定した基本構想の理解を求めるとともに、基本設計に向け意見を十分にお聞きしたいと考えている。また、基本設計・実施設計作成中においても、保護者や地域、学校の意見をしっかりと聞いていきたい。

●その他の議案8件

※採決の結果、10議案とも

原案のとおり可決

本会議へ

本会議での採決の結果

原案のとおり可決

生活環境委員会 主な審査内容

●大竹市公衆便所の設置及び
管理条例の制定について

Q 「三倉岳」と「蛇喰磐」が観光
の名所になっている。

公衆便所が設置されたが駐車
場が少ないと感じている。今後
の計画を問う。



A 周辺はマロンの里・三倉岳・
弥栄峠などが充実している。一体
的なPRを積極的に進めていき
たい。駐車場を整備していく計画
は今のところない。

●大竹市漁港管理条例の制定
について

●大竹市漁港区域内占用料等
徴収条例の制定について

●大竹市海岸保全区域内占用
料等徴収条例の制定について

Q 漁港管理移管に伴う県から
の交付金は交渉の中で額を決定
すべきと考える。交付金は長期
にわたり安心できる額かを問う。

A 交付金は移管する施設に応じ
たものである。将来の施設整備を
念頭に決めたものではなく、県の
基準により交付される。県が3年
間かけて整備したので、当面は大
幅な施設の修繕はないと考えてい
る。今後は、国の補助金が50%、
県が15%、大竹市が35%の財源で
整備する。

●大竹市国民健康保険条例の
一部改正について

解説
●保険料賦課限度額の引き上げ
による中低所得者の負担軽減
・保険料軽減判定所得基準額の
引き上げによる軽減対象の拡大

Q 議案中14万円を16万円に改
めるとの条文があるが、保険料
が上がるという認識でよいか問
う。



A 賦課限度額を引き上げるとい
うことで総賦課額としては変わら
ない。さらに中低所得者の軽減が
図られるため、所得の低い方につ
いては若干保険料が下がる可能性
がある。

●大竹市休日診療所設置及び
管理条例の一部改正について
(消費税3%引き上げによる
改正)

Q 市長の裁量で今までの手
料を維持し、消費税8%が含ま
れる形とすることは可能である
か問う。

A 本体価格を値下げした上で、
8%を転嫁し、今までと同額の手
数料とすることは可能である。

【反対討論】

○「消費税は、国が決めたので当
たり前ということで負担を強いる
のではなく、市民に負担軽減の姿
勢を示すべきと考え反対」

【賛成討論】

○「医療と福祉の関係は値下げで
きればよいが、消費税に関して
は上げざるを得ないと考え賛成」

●その他の議案8件

※採決の結果、14議案とも

原案のとおり可決



本会議での採決の結果

原案のとおり可決

予算案を審査

平成 26 年度 各会計別予算

名 称		予 算 額
一 般 会 計		135 億 7,284 万 8 千円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	38 億 2,132 万 4 千円
	漁 業 集 落 排 水	3,133 万 9 千円
	農 業 集 落 排 水	4,605 万 7 千円
	港湾施設管理受託	4,595 万 4 千円
	土 地 造 成	8 億 3,578 万 4 千円
	介 護 保 険	26 億 6,486 万 6 千円
	後期高齢者医療	4 億 1,024 万 3 千円
	合 計	78 億 5,556 万 7 千円
企 業 会 計	水 道 事 業	7 億 9,288 万 8 千円
	工業用水道事業	10 億 4,404 万 1 千円
	公共下水道事業	15 億 980 万 5 千円
	合 計	33 億 4,673 万 4 千円

3 月定例会において提案された、平成 26 年度各会計予算は、4 日間（3 月 13 日～3 月 18 日）にわたり予算特別委員会において慎重に審査した結果、総額 247 億 7,514 万 9 千円（企業会計を含む）を可決しました。

平成 26 年度の主要事業と、審査における質疑及び答弁の一部をご紹介します。

事業の一部

新規



妊産婦歯科健康診査事業（1,068 千円）

妊娠中、産後の妊産婦の歯科健康診査を実施。

病児・病後児保育運営事業（8,950 千円）

広島西医療センター内において、満 1 歳から小学 3 年生までの病児・病後児の児童に対する保育を行う事業。

大竹市商店街街路灯 LED 化事業（530 千円）

大竹駅前商店街振興組合が実施する商店街街路灯の LED 化事業について、組合が負担する金額の一部を補助。

読書活動推進事業（1,482 千円）

小・中学校図書室に読書、学習活動上の支援を行う「読書活動推進員」を配置。

健康増進事業（92,685 千円）

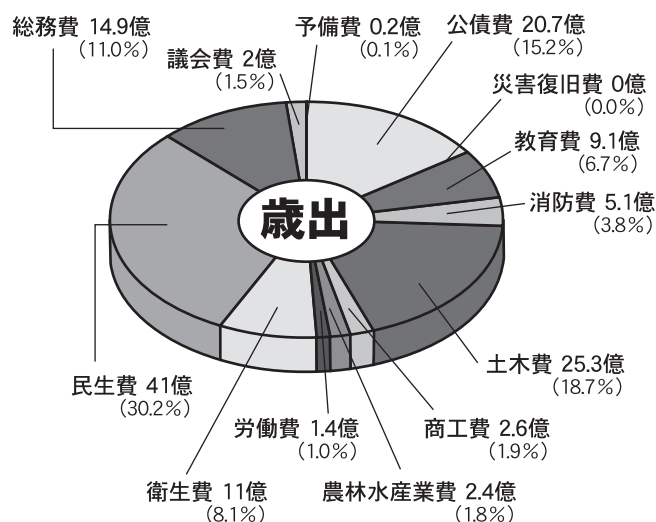
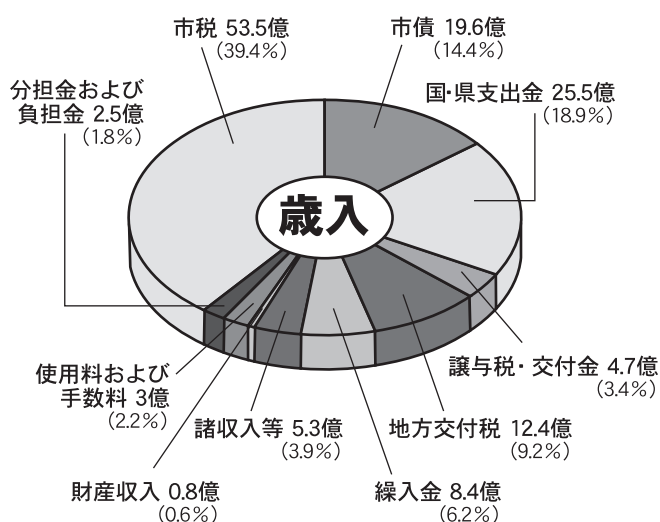
- ・一般検診、肝炎ウィルス検診事業
- ・がん検診事業（大腸がん検診は自己負担額を無料）
- ・特定健康診査（自己負担額は無料）、特定保健指導 など



予算総額 214 億 2,841万円 (企業会計を除く)

平成26年度

一般会計当初予算内訳（総額 135.7 億円）

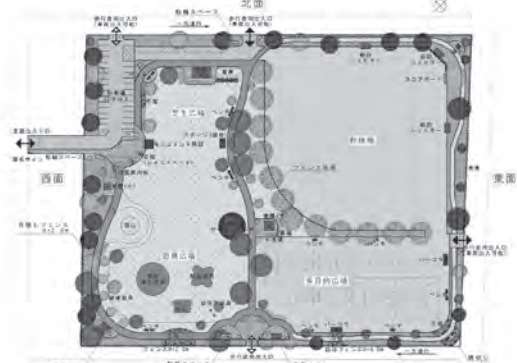


継続

主 要

さかえ公園整備事業 (14,000 千円)

老朽化している公園施設を整備するため、25年度に地域住民の意見を聞いて作成した計画案を基に、26年度は実施設計を行い、27年度以降、順次工事を行う予定。



さかえ公園ワークショップで作成した図

水防体制整備事業 (2,723 千円)

避難場所に適応できる災害の種類を表示した案内看板を設置。また水防活動に必要な資機材を整備。



健康づくり・介護予防 一体推進事業 (25,740 千円)

健康づくりや介護予防の取り組みを行う事業。



国民健康保険ヘルスアップ事業

予算特別委員会での 質疑・答弁

Q 会議録及び議事録を早く作成するための取り組みが可能かどうかを問う。

A 音声データを業者に送り確認に時間がかかる。事務局内でも協力して取り組んでいきたいが、劇的なスピード化は難しい。

Q 臨時職員の形で仕事をこなしてもらおうというあり方に疑問を持っている。臨時職員賃金の総額とその必要性について問う。

A 臨時職員の賃金は総額約2億円である。現在の業務の仕組み上、一定数の臨時職員が必要と考えている。

Q 市民活動助成金の施設整備等助成金について、100%補助、上限を250万円にした根拠を問う。

A 活動場所を整備するには一定の額が必要と考え、上限を250万円に設定。100%補助にした理由は、

市民活動団体は財政基盤が弱いためである。



くばマルシェ

Q 臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金に関し、算出根拠と国から支給される金額以外で本市が負担する部分があるのかを問う。

A 子育て世帯臨時特例給付金については、対象者が本年1月分の児童手当の受給者である。ただし臨時福祉給付金の対象者、生活保護の対象者は除かれる。3千4百人程度を予定している。児童一人につき1万円を支給する。臨時福祉給付金については、1万円の方が3千2百人、5千円プラスされる方が3千8百人で、全部で7千人程度と見積もっている。財源は国から全額支給される。

Q 生活保護の不正受給について、厚生労働省の発表では全国で4万1千件ある。本当に必要な方が肩身の狭い状況になっているのではないか。本市の状況についてと、不正受給の対応を業務委託も選択肢であると思うが、考えを問う。

A 本市では収入不申告などがある。ケースワーカーが定期的に訪問し、対応している。不正受給については、7月から法改正により、返還金を保護費の中から徴収できるようになる。ご提案を視野に入れる。

Q 保育所施設の老朽化が言われているが再編計画の状況について問う。

A 子ども子育て支援事業計画の中での現況調査を9月頃にはまとめ、その状況を踏まえ考えていきたい。



大竹保育所

Q 阿多田診療所については、2億1千万円程度を基金として使用している。再編交付金にも期限があり、将来的な運用についてどのように考えているか問う。

A 阿多田診療所は再編交付金の基金を充当し、10年間の財源は確保している。11年以降については、医師の確保などを踏まえて検討する必要がある、明確に説明できない。

Q ごみ処理について廿日市市へ広域処理の申し入れをしたと聞いている。今後の見通しについて問う。

A 現在は検討の場の設置について廿日市市に申し入れを行った段階で、3月議会の終わるころには返答をもらえると考えている。

Q 市として、障害者の雇用に前向きに取り組むべきとの観点で、企業への要請をしているか、法定雇用率が守られているのか問う。

A 企業訪問を行い協力依頼している。市内に製造業の企業が多いため、障害者固有の特性とマッチしていない状況があると思える。

Q 広島フードフェスティバル参加負担金は10万円必要で参加者が5万円負担している。全額助成できないか問う。

A 大竹市を売り込むことを考えれば、前向きに考えたい。

Q 市としての個人商店を含む中小企業振興策を問う。



A 25年度は、大竹駅前商店街振興組合等が国や県の補助金を受け大竹駅前で物産展等を行い、今年度は空き店舗が発生しなかった。中小企業対策として大竹商工会議所に2名の職員を雇用する予定である。

Q 小規模事業者にとって、産業振興奨励金の固定資産税の課税標準額が5千万円増加という要件はハードルが高い。利用しやすくする考えはないかを問う。

A 小さい商店などが活用できる制度にならないか検討したい。

Q 玖波駅西口に駐輪場を作る予定がない理由を問う。

A 玖波駅東口駐輪場の利用率が60%であり若干の赤字である。当分の間東口駐輪場をご利用いただき、利用状況を見たい。

Q 南栄下白石線の設計業務と道路改築工事の予算が計上されている。話し合いでの解決は断念したのか問う。

A 話し合いを諦めたわけではない。精一杯努力する。

Q 中山間地域の消防団員の確保について問う。

A 条例定数の330人の確保に向けて女性団員の勧誘活動強化に取り組む。

Q 読書活動推進員の人数、勤務体制及び司書資格の有無について問う。

A 人数は2名で、小学校・中学校に1名ずつ配属する予定。勤務時間は4時間。資格は必須条件ではない。



Q 今後5年間の財政推計をみると、市税収入は減少傾向である。どのような推計を行ったのか問う。

A 個人市民税は納税者数の減少、法人市民税は企業がまだ回復傾向にない状況である。

Q 定住促進についてどう取り組むのか問う。

A 職場の近さ、子育て支援の充実、魅力的な宅地が考えられる。情報発信を行う。

Q 市全体の地方債残高は減っているが一般会計の地方債残高は増えている。どのように考えているか問う。

A 地方債の償還については市民生活に影響が出ないように考えている。

Q 国民健康保険の広域化の時期が迫っている。市の対応を問う。

A 昨年度の方針が都道府県を保険者とするという原則に変わった。広域化等連携会議でどのように県と市町で業務の役割分担をしていくのかと課題が提起されているという状況である。

Q 介護保険制度が見直されると、現在、特別養護老人ホームに入所している要介護3以下の人はどうなるのか問う。

A 平成27年4月から改正介護保険法となるが、すでに入所している要介護1、2の方は退所の必要はない。



Q 旧小方中学校グラウンド盛土工事の後の活用予定と予算計上を問う。

A いずれ、民間に売却するという方針の中で、現地盤を道路面まで盛土する必要がある。

小方中学校跡地 (H26.3)



Q 旧小方小・中学校用地の評価額は28億円と認識していた。平成25年3月末で約22億8千万円とのことである。地方債の返済スキームが変わってくる。説明を求める。

A 地価が下落したことによる。返済スキームの現状については平成26年度早い時期に改めて説明する。

Q 公共下水道の排水管と処理場等の老朽化施設の更新計画はどのようなものになっているか問う。

A いずれ必要とはなるが、管渠の長寿命化計画は策定していない。施設の更新は長寿命化計画を策定している。

【委員会での討論】

一般会計

【反対討論】

○「自然エネルギー活用や住宅リフォーム政策、生活保護世帯に対する助成措置が消極的である。学校図書への司書配置に多少前進が見られたが、まだまだ不十分である」

【賛成討論】

○「3年連続の減額予算であり、限られた予算内で、玖波小学校改築事業や企業への支援など総合計画の推進を軸に、10年、20年後の市のあるべき姿を目指した予算と捉える」

※委員会での採決の結果、

原案のとおり可決



【反対討論】

○「義務的経費を積み上げれば投資的経費はともに組めない財政状況である。市民の負担となるので、財政の目途が立たないとき大きな箱物などやるべきでない」

○「当初は福祉施設用地であった。住宅地への変更は福祉施策に期待する市民を裏切ることになる。福祉施設を作ることと安価に売却された用地なので二重の裏切り行為である」

○「大竹駅東口の開発は費用対効果が問題だ。他にやることがある。福祉増進に使われる税金が切り詰められている」

【賛成討論】

○「大願寺地区は住宅開発も進み大願寺問題に終止符が打たれた。本予算は新規事業を抑え継続事業を中心に予算付けされており、評価されるものである」

○「限られた予算の中で、総合計画の推進を軸に『読書活動推進員』の配置や、『健康』に対する予防施策に重点配分されている。10年後20年後を見据えた予算である」

○「市民に大きな負担をかけずに市債を減らしている。市民一人ひとりが検診を受け『健康を維持』できる拡充予算となっている。総合計画に沿った確かな予算である」

本会議での採決の結果

原案のとおり可決

予算特別委員

委員長	細川雅子
副委員長	山崎年一
委員	大井渉
	網谷芳孝
	北林隆
	寺岡公章
	二階堂博
	山本孝三

請願・陳情・意見書

【総務文教委員会付託】

●労働者保護ルール見直し議論に対する意見書の採択について

請願者

連合広島大竹・廿日市地域協議会

議長 堀谷俊志氏

採択

【まちづくり対策特別委員会付託】
●小方小学校移転跡地に「公園」設置陳情

継続審査

意見書

1. 不当な解雇として裁判で勝訴しても企業が金銭さえ払えば職場復帰の道が閉ざされてしまう「解雇の金銭解決制度」、解雇しやすい正社員を増やす懸念のある「限定正社員」制度の普及、長時間労働を誘発するおそれのある「ホワイトカラー・イグゼンプション」の導入などは、行うべきではないこと。
2. 低賃金や低処遇のままの派遣労働の拡大につながりかねない法改正ではなく、派遣労働者のより安定した直接雇用への誘導と処遇改善に向けた法改正を行うべきこと。
3. 雇用・労働政策に係る議論はILOの三者構成主義に則って、労働者代表委員、使用者代表委員、公益委員で構成される労働政策審議会で行われるべきであること。

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、経済再生担当大臣、内閣府特命担当大臣(規制改革)



第1回市議会(定例会) 議案の審議結果表(主な議案)

	議案など	寺岡公章	大井芳孝	網谷馨	藤井一	乃美晴也	児玉朋隆	北林年一	山崎雅子	細川雅子	日域究	上野克己	原田博	二階堂博	田中実穂	西川健三	山本孝三	審議結果
議案第1号	平成26年度大竹市一般会計予算	—	●	○	●	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	●	原案可決
議案第2号	平成26年度大竹市国民健康保険特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	●	原案可決
議案第6号	平成26年度大竹市土地造成特別会計予算	—	●	○	●	○	○	○	●	○	／	○	○	○	○	○	●	原案可決
議案第7号	平成26年度大竹市介護保険特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	●	原案可決
議案第8号	平成26年度大竹市後期高齢者医療特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	●	原案可決
議案第9号	平成26年度大竹市水道事業会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	平成26年度大竹市工業用水道事業会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	平成26年度大竹市公共下水道事業会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	大竹市休日診療所設置及び管理条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄権	原案可決
議案第35号	平成25年度大竹市一般会計補正予算(第4号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄権	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。 一：議長 ○：賛成 ●：賛成でない
その他の議案の審議結果については、省略させていただきます。 ／：議員辞職により



山崎 年一

- 教育委員会制度改革について市長・教育長の所見を問う
- 大願寺地区福祉施設用地が住宅に変更されることについて市長のご所見を問います

網谷 芳孝

- 晴海臨海公園の将来の計画について

乃美 晴一

- 第五次総合計画の後に待つ、人口減少社会への対応
- 行財政システム改善推進本部会議の検討状況について
- 大竹市消防団の活性化について

山本 孝三

- 介護保険制度について
- 国保事業について
- 自然エネルギーの活用について

日域 究

- 大願寺の借金はなぜ減らないか
- 正しいと思うなら、堂々と説明を

田中 実穂

- 新年度予算から健康増進事業について
- 地域包括ケアシステムへの取り組みについて

原田 博

- 平成 26 年度予算案の位置づけ、これからのまちづくり、財政運営への展望を問う

質問者 山崎 年一

教育委員会改革を問う

法の趣旨に沿った教育行政が行われるべきと考えます

問 現在の教育委員会制度改革案は、首長が教育長を任命・罷免する制度で、選挙で選ばれる首長の意思で教育が変わる危険があります。教育の公平性・中立性・継続性を守るために市長・教育長の所見を問う。

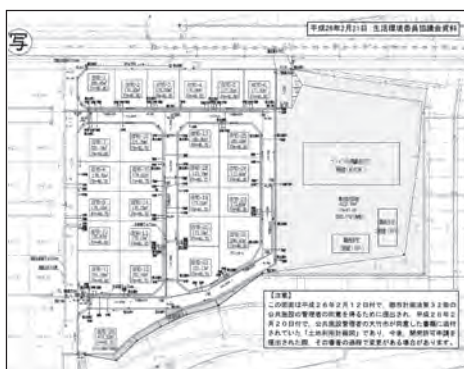
答 教育委員会と相互に連携、協力し、それぞれの権限の中で施策を展開していきたいと考えます。

(市長)
法に基づいて、子ども一人ひとりが主役となる教育を市長と連携して行います。
(教育長)

「大願寺地区福祉施設用地が住宅地に変更」を問う

良好な住宅団地整備により市街活性化と定住促進を図りたい

問 大願寺地区福祉施設用地の3分の2を住宅地に変更することとは、高齢社会を迎え福祉施策に期待する市民への裏切り行為と考える。市長は大願寺地区福祉施設用地に関する24年3月議会の答弁で「開発の目的は分譲住宅及び福祉施設で、ポロポーサル時点における計画と変更はない。」と答弁されています。整合性がないと考えるが市長の見解を問う。



業者が提出した
大願寺地区福祉施設用地 住宅地変更図

答 小方小・中学校と一体となった良好な住宅団地の整備により人口増につなげることが当初からの市の最大の目的です。土地の所有者であるエポックワン有価会社としても、当初からの開発の基本理念である「生涯安心できる居住空間」をなんとか実現しようとするこのたびの開発計画だと伺っています。計画される施設の内容やサービスはまだ不明ですが、開発計画内容は、基本理念を逸脱するものではないと考えます。

福祉施設用地に関する24年3月議会の答弁で「開発の目的は分譲住宅及び福祉施設で、ポロポーサル時点における計画と変更はない。」と答弁されています。整合性がないと考えるが市長の見解を問う。

質問者 網谷 芳孝

晴海臨海公園の

将来の計画について問う

笑顔や元気が輝く場所と
なるよう努めます

問 昨年より、晴海臨海公園では野球場などの建設工事が進んでおり、野球関係者にとりましては、待ち遠しい限りだと思われ
ます。

ただ、最近では、サッカー人口・サッカーファンも野球人口に匹敵するくらいに人口数と思われ
ます。将来サッカー専用球場が完成すれば、素晴らしいスポーツ施設の整った、賑わい溢れる晴海臨海公園になるのではないで
しょうか。サッカー少年たちの笑顔も目に浮かんで
きます。以上のことからも、サッカー専用球場建設の
お考えはありま
せんか。

答 現在、第1期工事として、平成25年度と平成26年度の2ケ年
で、公園の南側約4ヘクタールの整備を行って
います。

残りの区域については、各種スポーツ団体からお聴きしたご意見、ご要望や現在の利用状況を踏ま

て、中心部に、南北240m、東西180mの多目的広場を整備する計画です。この広場は、西側を芝生のグラウンド、東側を土のグラウンドとし、4つに区分した上で、サッカーや少年野球、グラウンドゴルフなどの多種多様なスポーツが相互利用でき、さらには、イベントなどにも利用できるようになり
ます。また、公園北側には、家族連れでも利用しやすい芝生広場や子ども広場を整備する計画です。このため、現時点でサッカー専用エリアを確保することは難しいと
考えています。

現在、整備工事を行っている球技場の芝生部分は、一般の方や少年サッカーで利用できる広さを備えています。完成後は、野球の他にサッカーなどにも利用していただけると思
います。

工事中の晴海臨海公園 (H26.3)



質問者 乃美 晴一

消防団の新たな役割とは

住民の生命や財産を守る
重要な地域防災力です

問 「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が施行され消防団に新たな役割が期待されています。今後の消防団に関する考えを伺います。



大竹ひまわりちゃん



大竹まもるくん

答 消防本部・署と消防団は、消防防災体制の両輪ですので、消防団の充実・強化は市民の安心のための重要事項です。これまでの取組をさらに進め、住民、自主防災組織とも連携をとりながら地域防災力の充実・強化に務めたいと考
えます。

人口減少社会に

どう対応しますか？

わがまちプランを
確実に実施していきます

問 高齢化社会の後に、大きな人口減少社会が訪れることが予測されている状況で本市も同様に急激に人口が減っていくことが予測されます。30年後まで持続可能なまちづくりの姿勢を伺
います。

答 「住みたい・住んでよかったと感じるまち」をめざし、安心して子育てのできるまちにしたい。また、支える者と支えられる者の不均衡については、高齢者の皆様が生きがいや健康保持のために働いたり、体を動かすことで、支えられる側に回らない気概を持っていた
いただくことも大切です。

「よいまち」という夢を描きながら、人口減少に応じた持続可能な行政運営を根底に持った計画「わがまちプラン」を、確実に実施することが、今すべきことと考えて
います。

その他の質問

● 行財政システム改善推進本部会議の検討状況について

質問者 山本 孝三

介護保険制度について

地域包括ケアシステムの
実現に向け取り組みます

問 介護保険制度の「改正」が
予定されています。その内容に
ついて示し、平成27年度以降3
年間の事業計画策定にあたり、
施設不足・利用負担増・軽度者
の締め出しなど心配です。市の
対応を示して下さい。

答 要支援1及び2の方の一部の
サービスは、市が事業を実施しま
すので、移行が完了する平成28
年度末までに、できる限りの努力を
していきます。また平成27年度か
らの計画では、適切に介護保険料
を算定し、地域包括ケアシステム
の実現に向けた実効性のある計画
となるよう取り組みます。

国保事業について

よりよい運営形態に向け
意見を述べていきます

問 国保事業が県単位に「広域
化」する準備がされていますが、
県内各市町の保険料などは大き

な差がありますが、どう調整し
ますか。また、「広域化」により、
国保加入市民の意見も要望も反
映できず、上位下達の運営にな
り、保険料負担だけ重くなるの
ではありませんか。

答 国は、平成27年通常国会への
関連法案提出を目指しており、地
方の考えを反映するには、本年秋
までに県の方針を取りまとめる必
要があります。個別の検討におい
ては、本市の被保険者にとってよ
りよい運営形態となるよう、しつ
かりと意見を述べていきます。



ゆうあいホーム

その他の質問

●自然エネルギーの活用について

質問者 日域 究

大願寺事業者選定
委員会の不思議

事業者の選定は、
適正に行われています

問 プロポーザル方式で行われ
た大願寺宅地売却では、選定委
員会で個々の委員による採点が
集計されて事業者が決まったと
され、集計結果一覧は公表され
ています。

ところが委員11名中4名に尋
ねたところ、採点したと答えた
方は誰もいません。他のプロポ
ーザル方式の事例では会議の記
録として全委員の印鑑を押した
記録票が作られています。大
願寺売却の記録票は、会議では
なく報告とされ、関係課の職員
しか印鑑がありません。

それどころか、公募を実施し
た2ヶ月前にすでに選定された
業者に情報が流れているかの様
な文書まで存在します。選定が
正しく行われたのか、大きな疑
惑を感じます。委員であった総
務部長は採点をしましたか。

事務局に提出、各委員の評価を事
務局が取りまとめ、評価シート集
計結果を資料として委員会に提出
し、委員により審査が行われまし
た。

あたかも不正なことが起こった
というような憶測での質問ですが、
やましい思いは一切ありませんし、
またそういう不正をしたこともあ
りません。

(総務部長) 4階の第2会議室で、
プレゼンテーションが午前中にあ
り、その後採点して、それを事務
局に提出しました。



小方ヶ丘

質問者 田中 実穂

特定健診と大腸がん検査の
健診勧奨の取り組みについて

自己負担額の無料化と併せて
積極的な勧奨に組みます

問 平成26年度から特定健診と大腸がん検査の本人負担が無料となります。死因の3割を占める心疾患と脳血管障害。内臓脂肪を減らすことで、発症を抑える事ができると思いますが、本市においては、国、県の受診率を大きく下回っています。健診勧奨の取り組みについて問います。

答 先進地事例を参考に、受診費用の自己負担額の無料化と併せて、広報紙などでの案内、受診券送付時に「健診・がん検診のしおり」や糖尿病用尿検査紙の同封、個別の電話勧奨、地域での出前講座の実施など、積極的な受診勧奨・保健指導に取り組めます。

地域包括ケアシステムへの
取り組みについて

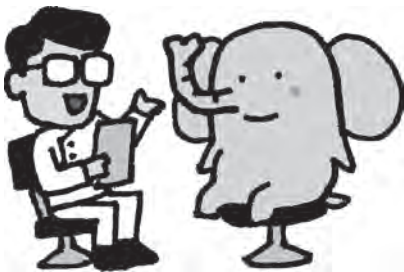
各分野の専門職や関係団体と
連携しながら進めています

問 高齢者が住み慣れた地域で、医療介護などのサービスを一体で受けられる社会保障の取り組み。国は重点化、効率化から方向性は示しましたが一律とはいきません。市町村の取り組みにより大きな差が生じませんか？取り組みについて伺います。

答 医療と介護の密接な連携のため、関係分野の専門職による協議会を設立したほか、「在宅医療推進拠点整備事業」として、大竹市医師会をはじめ関係団体による様々な取組が行われています。今後は市民の皆さんの意見も参考に市独自の取組を進めていきたいと思います。

その他の質問

●がん検診の推進、西医療センターに設置したPET-CTの検診状況について等



大竹市健康増進キャラクター
「ゾウのしんちゃん」

質問者 原田 博

これからのまちづくりを
考えてみましょう

「よいまち」に向けて
歩み続けます

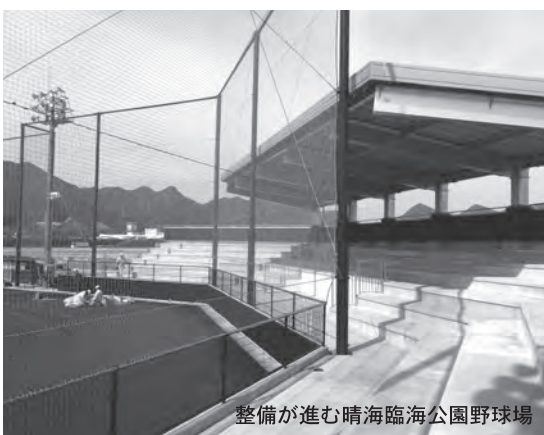
問 本市が抱えています課題について、どう取り組んでいくのか、それらの解決に向け、どう向き合っていけばいいのかが、問われます。そのためには、人目を引くような目玉施策を華々しく打ち上げるばかりでは、いきません。ひと時の流れだけに酔うものであってもいけません。財政規律を重視した施策の実現であるべきと考えます。併せて、明確なビジョンを基に、限られた財源での優先順位、必要性を示す、市民から理解が得られるプロセスが求められます。しかも未来に向けてのまちづくりは、止めることはできません、止めてはいけません。

ついては、平成26年度予算案の位置づけ、これからのまちづくり、財政運営への展望を問います。

答 施設の老朽化対策、少子化・高齢化社会への対応、加えて国の財政状況の悪化による地方財政への

の影響など、私たちを取り巻く環境への不安や不満は皆様の中にもあるのではないかと思います。しかし、よいまちを作っていくためには、現実をしっかりと見据えたいうえで、目先のことにみにつまづくことなく、着々と歩み続けることが重要です。

「20年、30年先の未来の大竹市がこのようになっていたら嬉しい」という多くの市民の皆様の思いをベースに、市民の皆様と一緒に作り上げた「わがまちプラン」。これを実現していくことが、これまで、そしてこれからのまちづくりと考えています。今年度予算は、平成24年度から進めている「わがまちプラン」の方向性を踏襲する予算です。



整備が進む晴海臨海公園野球場

先進地事例調査研究

生活環境委員会

委員長 乃美 晴一

平成26年1月14日～16日

東京都 八王子市

◆「効果的な特定健診受診向上施策」について

大竹市の国民健康保険加入者で特定健診（いわゆるメタボ健診）の受診率が17.5%と低迷していることから、受診率46.7%高い受診率を維持している八王子市で健診率向上の方策を調査しました。まず八王子市では健診が無料で受けられることから他の診察で医者にかかった場合、合わせて受診していること。また受診を促す受診票に過去の診断結果を添付し健康状態を継続的に管理できるなどの工夫がなされていました。また啓発パンフレットもマーケティング手法を用い生活習慣に合わせたものを作成するなど相当な努力が何えましました。本市の施策に活用し市民の健康増進の一助として活用させていただきます。

東京都 北区

◆「介護と医療の連携による地域包括ケアの推進事業」について

地域包括ケアシステムの先進地である北区でこれまでの取り組み状況と課題を勉強しました。地域包括支援センターを分かり易い呼称である「高齢者あんしんセンター」として設置し、「高齢者あんしんセンターサポート医」を配置、身寄りのない認知症の方への初動対応や、センター職員への助言を行っていることに先見性を感じました。本市では異業種間の交流事業が始まっていますが、在宅医療をめぐる課題は今後大きなものとなってきます。今後の施策に今回の調査を活かせるよう更に研究を進めます。



北区役所

東京都 足立区

◆「老朽家屋対策事業」について

近年本市でも散見される老朽化した空家の効果的な利用を考える一環として、老朽家屋を行政主導で解体している足立区で、実際の課題を調査しました。足立区では空家かどうかの判断は関係なく、老朽化して危険な状態にある家屋について指導しているとのことでした。東日本大震災以降、近隣、通行人等に危険が生じる可能性のある家屋を専門家の目で検証し、今すぐ対処が必要な家屋を抽出し、所有者と協議し解体への補助金制度を設け解体へと誘導していました。相続などの問題で所有者探しが難しい場合などがあります。必ず所有者と面談しているとのこと。また、あくまで所有者の意思で解体除却することを学習しました。固定資産税の問題等国で議論されていますが、本市の空家の活用策を今後も研究していきます。

千葉県 千葉市

◆「まちづくり支援システムを活用したまちづくりの推進」について

地域別に将来人口、高齢化率を推計し、今から地域でどのようなことを準備し、実行していかななくてはならないかを、地区住民のみなさんに考えて頂く手法を調査しました。

広報広聴特別委員会

委員長 乃美 晴一

平成26年2月6日～7日

市議会では議会報告会を早い段階で実施すべく検討をしています。

その具体的な検討を本特別委員会で取り組むこととなり、先進地の取り組み方策・課題などを調査しました。

大分県 佐伯市

議会基本条例を制定後に議会報告会を実施。年2回開催を原則に、議員を5班に分け、地域で開催。

防災無線を利用するなどPRしているが近年参加者が減少しています。

山口県 山陽小野田市

年4回定例会開催ごとに実施。議員を3班に分け、6か所で開催。議会報告会を基本条例に先駆けて実施。「まずは実施してみよう」との思いから要綱を作成しています。

報告会以外にも懇談会、出前講座等を開催し、

広聴機能を充実させていました。



山陽小野田市議会にて

議会日誌

- 2月 5日 全国市議会議長会評議員会
(東京都)
- 6日 広報広聴特別委員会
～ 7日 先進地事例調査研究
- 10日 全国高速自動車道市議会協議会総会
(東京都)
- 13日 安心安全対策特別委員会
- 20日 大竹・和木・岩国地域議会環境対策協議会
(岩国市)
- 21日 生活環境委員協議会
生活環境政策研究会
- 24日 議員全員協議会
議会運営委員会
総務文教委員協議会
広報広聴特別委員会
- 3月 3日 本会議
総務文教委員会
- 4日 生活環境委員会
- 6日 岩国大竹道路対策特別委員会
まちづくり対策特別委員会

- 7日 安心安全対策特別委員会
総務文教委員協議会
議会改革調査会
- 10日 議会運営委員会
本会議
- 11日 本会議
予算特別委員会
- 13日 予算特別委員会
～18日 予算特別委員会
- 18日 議会運営委員会
生活環境委員協議会
- 22日 宮島競艇施行組合議会定例会
- 26日 議会運営委員会
本会議
- 27日 宮島競艇施行組合議会定例会
- 31日 広報広聴特別委員会
- 4月11日 広報広聴特別委員会
- 13日 広島県市議会議長会定期総会
(広島市)
- 18日 総務文教委員協議会
安心安全対策特別委員会
- 23日 中国市議会議長会定期総会
(周南市)

2月
3月
4月

議員辞職のお知らせ

日域 究 氏(所属会派：市民の味方)が、平成 26 年 3 月 26 日付で、議員を辞職されました。

スマイルインタビュー 掲載団体(個人)募集!

大竹市議会だよりの最終ページ(今月号では 16 ページ)に掲載する団体(個人)を募集します。

○文化・伝統に関する団体(個人)
(営利目的ではない団体(個人))が条件となります。

次号は平成 26 年 8 月号です。
自薦 他薦を問いません。
詳しくはお問い合わせください。



問い合わせ先

大竹市議会事務局 ☎59-2183

議会を傍聴しませんか?

市議会では予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているか、一度傍聴してみませんか。

6月議会日程(予定)

本会議	6月5日(木)
特別委員会	6月2日(月)
常任委員会	5月30日(金)
(予備日)	5月27日(火)
本会議	5月26日(月)



第4回
スマイル
インタビュー

谷和神楽団について教えてください。

明治初期に結成された神楽団で
一四〇年の伝統があります。

子どもさんが多く練習にきています
が、団員の人数は？

忠田利美団長をはじめ団員は18人
です。女性も3人い
ます。子ども達は
まだ団員ではない
のですが、先日の
玖波公民館まつり
での神楽の上演を
見て、神楽に興味
を持ってくれて練
習にきています。



この子達が成長
し、一緒にできる
ようになったら嬉しいですね。

演目は全部でどの位あるのですか？

「土蜘蛛」^{ちくしゅも}、「悪狐伝」^{あくこでん}、「八岐大蛇」^{やまたのおろち}、
「日本武尊」など10演目あります。

舞子（舞い）担当と楽子（楽器）担当は
どうやって決めるのですか。

舞子も楽子も演目によってそれぞれ
担当が代わりますので、固定ではあり
ません。舞子も楽子も練習するので両
方できますよ。

若い団員もいらっしゃるようですが、
入団されたきっかけは。

見学にいられてからです。実際にやつ

てみるとだんだんはまって
くるみたいです。お客さんが「よかつ
たぞ」と言ってくれるのが嬉しいそう
です。

練習について教えて
ください。

仕事後に練習にく
る団員が多く練習は
大変ですが、本番の
時には笑ってやれる
位まで一生懸命練習
します。一に練習、
二に練習です。だか
ら、上演後は爽快感
がありますよ。

玖波公民館で練習しています。（原則
土曜日夜）ぜひ、一度見学にお越し
ください。



玖波公民館での練習風景



▲ 市民会館まつり
での上演
「塵倫」 ▶



あ
と
が
き

桃の花や桜の花が一斉に開花し
ました。自然とは不思議なもので
その時期が来ると約束をたがえる
ことなく万民共通に喜びを与えて
くれます。

時を同じくして消費税が5%か
ら8%に引き上げられました。節
税の知恵か4月1日からの値上げ
に備え大型商品や保存のきく商品
の売れ行きが大きく伸びたよう
です。しかし、秋にかけて消費の反
動が出るのが懸念されています。
上手な舵取りを行っていただきた
いものです。

このような社会状況の中で大竹
市平成26年度の予算を議会が承認
し、スタートを切りました。新規
事業を抑え総合計画に沿った予算
となっています。



人は健康で長生きをしたいと願っ
ていますが、時々手入れが必要で
す。大竹市の行っている様々な検
診を受けられて早めの手当てを行っ
てください。そうすることにより
来年も再来年も美しい桃や桜の花
をみんなで楽しむことができるの
ではないでしょうか。

広報広聴特別委員

委員長
副委員長

乃 美 晴 一
網 谷 芳 孝
藤 井 馨
児 玉 朋 也
北 林 隆
山 崎 年 一
細 川 雅 子

議員辞職にともない、新しく
児玉朋也委員が広報広聴特別
委員に選任されました。

発行・平成26年5月1日 大竹市議会 広島県大竹市小方二丁目11-1
Tel 0827-15912183

市議会だよりは市のホームページにも
掲載しています。